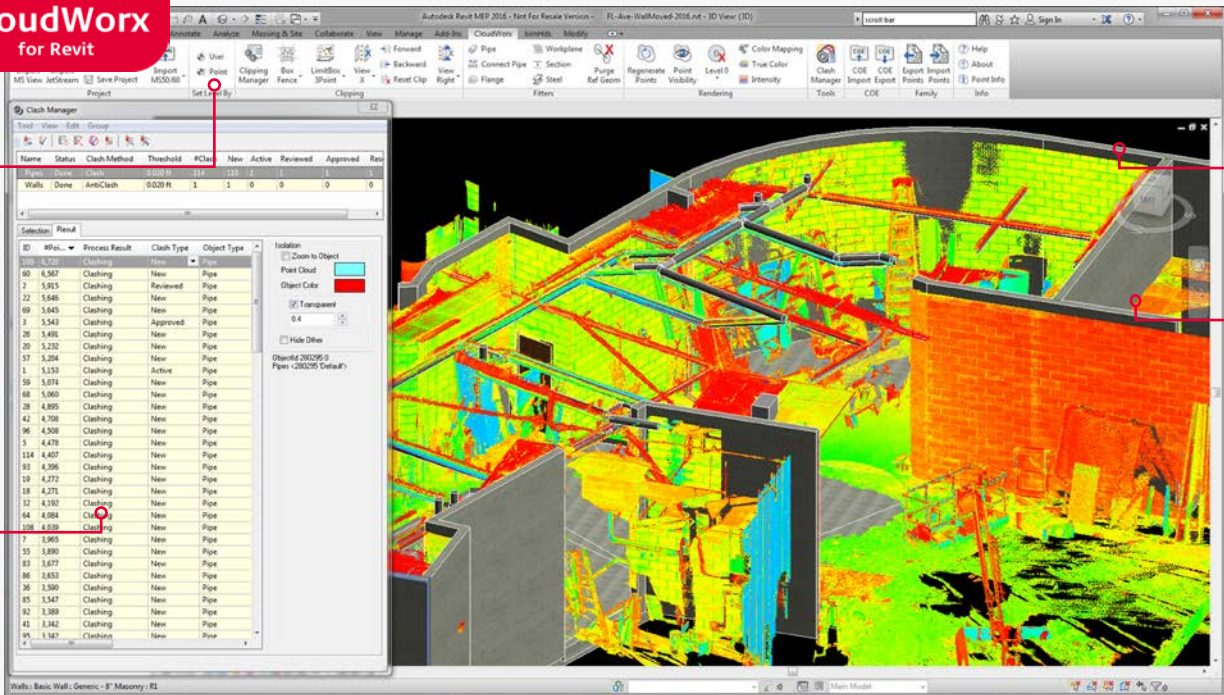


Leica CloudWorx for Revit

点群処理用プラグイン・ソフトウェア



建物の階層を点群から指定、設定可能

干渉チェックマネージャ

ユーザーは点群から Revit モデルオブジェクトを容易に生成

既存の点群と新設設計の矛盾を簡単にチェック

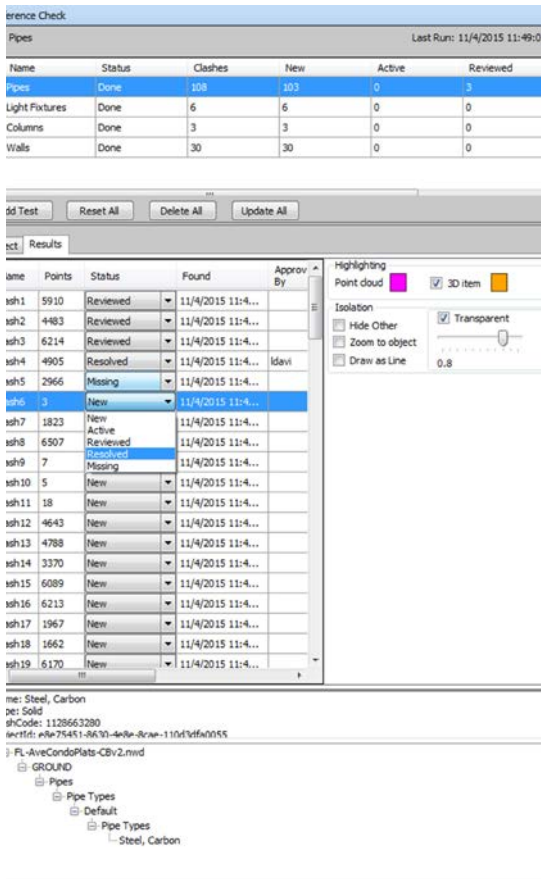
Leica CloudWorx for Revit は、レーザースキャナーが取得したアズビルト点群データを効率的に利用するための画期的なプラグイン・ソフトウェアで、既存の建築物の BIM モデルを Revit 内でより高速に、そして簡単に生成することができます。これは、部品・装置の設計、建築と運用、建築物のライフサイクル資産管理など、広範囲の BIM 処理に便利です。取得したデータによるバーチャルリアリティの中で、あらゆる所から対象物を見ることが可能です。

日頃使い慣れた Revit のインターフェイスとツールを使用するため、スキャンデータ編集の学習時間は短時間で済みます。Leica CloudWorx はパワフルな Leica Cyclone と JetStream 点群エンジンを使って大容量の点群データセットを Revit 上で可視化し、BIM モデルを効率的に生成できるようにします。ユーザーは Revit 内で高性能点群アプリケーションのメリットを享受できます。

機能と利点

- JetStream 体験機能によって、より高速な JetStream 点群処理エンジンを体験
- 干渉チェックマネージャ
- COE ファイルのインポート/エクスポート
- Cyclone、JetStream、または ReCap データソースも使用可
- 大容量の点群データでも高速処理して簡単操作
- 傾いている壁のモデル化
- 取得したレーザースキャナー機器を問わず Revit 上で点群操作が可能
- Cyclone データベースからの直接読み込みのため、インポート/エクスポートは不要
- 点群から直接建築物の階層を設定
- スライス、範囲指定、リミットボックスによる点群のトリミング
- パイプ、丸いダクトおよび円柱の中心線と直径を自動計測
- 点群データから作業面を設定
- Revit モデルアイテム (壁、床など) を指定した点に配置
- ReCap プロジェクトのインポート

Leica CloudWorx for Revit



すべての新しい点群のクラッシュ/アンチクラッシュマネージャにより、指定されたジオメトリと点群の干渉チェックが可能です

プラグインのメリット

Leica CloudWorx は高速な点群処理エンジンとさまざまな追加ツールを備え、点群データの BIM モデリングを効率的にサポートします。点群データへのアクセスは簡単で、Revit 内で Cyclone または JetStream のデータを自由に開いたり、点群の効率的なトリミング、ディスプレイのパラメータの管理、あるいは大容量の点群データの操作をすることも可能です。いちいちファイル形式を変換する必要はありません。

点群データの表示の管理

見たい部分にフォーカスできるよう、3D 点群データの特定の領域のみ表示する機能です。点群データをより見やすくするため、フェンスコマンド、スライスコマンド、あるいはユーザーが設定したカットプレーンにより点群の見たい部分以外の部位を非表示にすることができます。

BIM モデリングのメリット

点群から直接パッチ/作業面を作成するツールは、BIM 生成プロセスを容易にします。また、鉄骨、フランジ、配管、二次元の図面上の線を正確に合わせたり、壁・床・構造部材・ドア・窓・機械設備などを配置することができます。CloudWorx for Revit では Cyclone でモデル化した COE モデルを直接インポートすることができ、さらに Revit で作成したモデルを COE へエクスポートすることもできるので、全体の相互運用性が向上します。

BIM: 改修工用途

土木技師、建設業者、建築士、設計士は CloudWorx を使用することで、提案された設計図と現況との差異を確認して重大なミスを事前に修正し、プロジェクトの遅延・中断を回避することができます。点群データが提供する比類ないディテールは、点群を介したリアルワールド内で、想像し、設計し、衝突を検知し、視覚化し、そして動的な対話を可能にします。ユーザーは Revit 内で仮想世界が体験できるのです。

Leica CloudWorx for Revit は、既存の建造物の BIM モデルを効率的かつ正確に作成するために必要な重要なモデリングツールを提供します。

LEICA CLOUDWORX FOR REVIT*	最小要件	推奨要件
大規模点群処理 3D リミットボックス、スライス、膨大なデータセットの視覚化 Cyclone データベースおよび JetStream データベース利用による、 高速で効率的な点群管理	プロセッサ: デュアルコアプロセッサ 2 GHz 以上 RAM: 2 GB (Windows VISTA または Windows 7 4GB)	プロセッサ: ハイパースレッディング・テクノロジー搭載クワッドコアプロセッサ 3.0 GHz 以上 RAM: 32 GB 以上の 64 ビット OS
レンダリング グラフィックごとのディテールレベル (LOD) 調整、 "シングルピク" 点群密度の調整 JetStream 高機能レンダリング	ハードディスク: 40 GB ディスプレイおよびグラフィック: SVGA または OpenGL グラフィックカード (最新ドライバ)	ハードディスク: 500 GB SSD ドライブ 大型プロジェクト用 HDD (オプション): RAID 5, 6, または 10 SATA/SAS ドライブ
ビジュアル管理 反射強度、スキャナーからの現実色 およびグレースケール リミットボックス、スライス、カットプレーン	対応 OS: Windows 7 (32/64 ビット), または Windows 8 および 8.1 (64 ビットのみ), Windows 10	ディスプレイおよびグラフィック: Nvidia GeForce または ATI 7850 以上、メモリ 2 GB 以上
測定 3D座標、点間、点-モデル	ファイルシステム: NTFS	OS: Microsoft Windows 7, 64 ビット
モデリング 配管モデル、パイプ直径、パイプ中心線 フランジ、鋼鉄、および 2D ラインフィッター Revit モデリングコマンドを指定した点群を起点に実行 自動平面検知による作業面の設定	Revit バージョン: Revit 2013-2018 RP データ: AutoCAD, Civil and Map3D 2015 以降	ファイルシステム: NTFS
CloudWorx の互換性	CloudWorx for Revit は CloudWorx Ultimate License と互換性があります	

Windows は Microsoft Corporation の登録商標または商標です。その他の商標、製品名はすべて各社の登録商標です。

* 詳しくは Leica Cyclone および Leica CloudWorx の仕様をご覧ください。

イラスト、説明、技術データは変更されることがあります。無断複写・複製・転載を禁じます。
Copyright Leica Geosystems AG, Heerbrugg, Switzerland, 2014. 878391ja - 11.17

ライカジオシステムズ株式会社

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル18F Tel. 03-6809-4925
leica-geosystems.com

- when it has to be **right**

